

平成 22 年度国立大学図書館協会地区協会助成事業報告書（東北地区）

地区名	東北地区（主担当大学：東北大学）
事業名	職員の企画・運営による職員のためのワークショップ（第 2 期）
事業目的・趣旨	<p>東北地区の大学図書館職員のスキルアップ及び人的ネットワーク形成に寄与するため、ワークショップ形式の研修を開催する。研修スタッフは地区協会会員館からの公募とし、計画から実施及び評価に至るまでの一連の作業を経験することにより、職員の企画力の向上を図り、かつ地区内の連携力を高めることを目的とする。</p> <p>本事業の第 2 期となる平成 22 年度は、「図書館を“マネジメント”する～昨日を捨て、イノベーションを見つけよう！」と題したワークショップを開催する。成長が鈍化し停滞が続く社会情勢において、図書館界も例外ではない。変わらなければならない、何かをしなければならないという漠然とした意識を持ちながら、現状に捕らわれ、職員の熱意や向上心が組織の成果に反映していない状況である。そこで、本ワークショップでは、講演・グループ討議等を通じて、固定観念から脱却する発想の柔軟性を養い、何のための図書館なのか見つめ直すきっかけとしたい。</p>
事業概要	<p>企画： 東北地区から集まったスタッフ 10 名は、企画の立案から実施に至るまで、8 月 5 日に開催したキックオフミーティングを皮切りに、計 2 回のミーティングとメールリストで活発な議論を行いながら作業を進めた。</p> <p>また、講師の宗初末氏に講演だけでなくワークショップ全体をコーディネートしていただくため、講演会及びグループ討議の内容、進め方、グループ討議実施に当たって参加者に提出してもらった事前課題の内容や実施方法等について、詳細な事前打ち合わせも行った。</p> <p>日時：平成 22 年 12 月 8 日（水） 会場：東北大学附属図書館 プログラム： 11：30～12：30 ランチョン・ミーティング 13：00～13：10 開会 13：10～14：20 講演「ドロッカー流 –夢実現の方程式–」 講師：宗 初末氏（ドロッカー実践行動研究会 代表） 14：35～16：05 グループ討議 16：20～16：50 グループ発表 16：50～17：10 講評 17：10～17：15 閉会 17：30～19：30 懇親会</p> <p>なお、講演については Ustream でインターネット中継され多くのアクセスがあった。</p>
参加者	<p>参加者数：76 名（内訳：国立 60 名、公立 3 名、私立 9 名、一般 4 名） 参加対象：東北地区の大学図書館に勤務する職員 ただし、講演については、大学図書館以外の図書館に勤務する申込者、および図書館に勤務しない申込者も一般参加者として幅広く受け入れた。</p>
経費	<p>執行額：145,000 円 内訳： 講師謝礼 100,140 円、会議費 44,860 円</p>